



11月22日(火)、イーブルなごやにおいて、授業研究部(小学校)11月例会を行いました。

今回は「問いづくりとその解決に向けた主体的な学び」というテーマで、大高小学校の矢坂裕仁先生にご提案いただきました。

物語教材において、「問いづくり」を実際に体験しました。「問いづくり」の観点や、児童と行う「問いを絞る」活動、「問いの解決」、「解決したことの交流」と具体的に提案していただきました。単元を通す「問い」の大切さを実感し、追究の価値がある「問い」児童が自分たちで作ることにより主体的に取り組めると感じました。

次回は、1月下旬、イーブルなごやで行います。ぜひご参加ください。